



保護者のみなさまへ



「わくわく学習」で〇〇な子に！

9月から12月まで月曜日になるとみんなが取り組んだ「わくわく学習」が届きました。それは作品だったり、ノートだったり、中身はそれぞれでしたが、自分の「やってみよう」を追究していることはとても価値のあることです。これからは変化の時代です。自分で疑問をもち、どうやって解決するかを考え、自分の考えをもち、周りにいる人と協働して解を見つける力が求められています。



網引小学校の子どもたちは、とても素直で言われたことはやろうとしますが、「自分から」「もっとやろう」「さらに高みをめざす」といった、いわゆる向上心は弱いように思います。「わくわく学習」は、自分にあった学びを自分で考えて行う学習です。予習や復習をすることもOKです。例えば「漢字テストで100点をとりたいから苦手な漢字を練習するぞ」とめあてを立てて何ページも練習している子や「計算練習をする」というめあてで計算を練習している子もいます。このように「〇〇のために～する」という目的をもって学習することはとても大事なことです。



お家のみなさんも日々の仕事等で、子どもと過ごす時間が十分にとれない方が多いと思います。時々、この「わくわく学習」を通して、何かを一緒にする時間や会話のきっかけをつくれませんか。現在、課題解決型のわくわくノートが一番多いです。例えば「かぜをひきにくくする食材は何？」という疑問（調べるきっかけ）からそのことを調べてまとめる→感想を書くという感じです。いきなり、疑問をもつのは難しいので日ごろから「ん？」と思うような会話をするのはどうでしょう。例えば、黄色になったイチヨウをみて「何でイチヨウは色が変わるのかな」とか「今日の野菜のための食材はどこからきているのかな」とか…忙しい中ですが工夫してみてください。

学校もがんばります。未来を生きる子どもたちが幸せになるための力をともにつけていきましょう。「わくわく学習」で〇〇の力をつけましょう。（〇〇は子どもによってちがうと思います）冬休みの「わくわく学習」レッツ！トライ！2学期もありがとうございました！

本日「学校元気大賞」をいただきました。HPに掲載していますのでご覧ください！